

消防署からのお知らせ

1. 新一年生に火災予防啓発品の配布

鶴居消防署では、「鶴居消防連合後援会」のご協賛により、毎年、村内の新一年生へ入学記念品を贈っています。

今年は13名の新一年生に、消防車リフレクターやかきかた鉛筆、消火器型の鉛筆削り、ファイルケースなどを贈りました。

子どもたちが楽しく学びながら、火災予防への意識を高めてくれることを願っています。



2. 「こいのぼり」寄付のお願い

鶴居消防署では、毎年火災予防の啓発のため「こいのぼり」を掲揚しています。しかし、大空を元気に泳ぐ鯉たちも歳をとり、泳げる数が減っています。そこで、各ご家庭で飾らなくなった「こいのぼり」を消防にお譲りいただけませんか。

【お問い合わせ】鶴居消防署 0154-64-2344



3. 林野火災に注意してください！

雪解けが進み、空気の乾燥と強風により、林野火災が発生しやすい時期となっています。

たばこのポイ捨てやゴミ焼きなどの不適切な火の取り扱いは、火災の大きな原因となります。これらの行為は絶対に行わないでください。

消防では、状況に応じて林野火災注意報・警報を発令します。火の取り扱いには一層の注意をお願いします。

4. 楽しいBBQ、その火、本当に消えていますか？

ゴールデンウィークや暖くなるこの時期は、バーベキューなど屋外で火を使う機会が増えます。しかし、「もう大丈夫だろう」という油断が火災につながる場合があります。

特に注意が必要なのは、**使用後の炭や灰**です。一見消えたように見えても内部に火種が残っている場合があります。風によって再び燃え広がる危険があります。炭は必ず水をかけて完全に消火し、熱くないことを確認してください。

また、風の強い日は火の粉が飛び、周囲の枯れ草などに燃え移るおそれがあります。使用場所の安全確認とあわせて、消火用の水やバケツ、消火器などを準備しておくことも重要です。

楽しい時間を安全に過ごすためにも、「火を扱っている」という意識を持ち、最後まで責任をもって火の始末を行いましょう。



炭の正しい処理方法

- ・水をたっぷりかける
- ・完全に冷えているか確認する
- ・指定された場所へ廃棄する



X (旧Twitter)

消防公式SNSを運用しています！

フォロー&♡をお願いします！



Instagram